



2026年4月15日
東日本旅客鉄道株式会社
JR東日本スタートアップ株式会社

JR東日本スタートアッププログラム2026を開催します ～春と秋 年2回募集～

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：喜勢陽一）とJR東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田裕）は、ベンチャー企業や優れた事業アイデアを有する方々との協業によるビジネス創造活動「JR東日本スタートアッププログラム2026」を開催します。
- 「JR東日本スタートアッププログラム」は、2017年度から開催しており、これまでに計142件の提案を採択。モビリティ事業や生活ソリューション事業など幅広い分野の実証実験を行い、一部の取り組みは実用化にいたりしました。
- 昨年度に引き続き、今年度も春と秋の年2回募集を行います。また、「地域共創」「デジタル共創」「地球共創（SDGs）」の3つをテーマに掲げ、未来を見据えた協業をベンチャー企業の方々と進めてまいります。

1 「JR東日本スタートアッププログラム」とは

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道をはじめとする、JR東日本グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募り、ブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。

「JR東日本スタートアッププログラム」は内閣府主催の2018年度第1回日本オープンイノベーション大賞で経済産業大臣賞を受賞、2020年度第3回同賞において、環境大臣賞を受賞しました。



スタートアッププログラム2025春「Demo Day」の様子

2 事業領域

JR東日本グループは、グループ経営ビジョン「勇翔2034」のもと、ライフスタイル・トランスフォーメーション（LX）を通じて、安心と感動をお届けする新たな価値創造に挑戦しています。本プログラムでは、この価値創造の実現に資する提案を募集します。

- (1) 人・モノ・情報をタイムリーにつなぎ、利便性と体験価値を高めるサービスの創出
- (2) 出発地から目的地までをシームレスにつなぎ快適な移動サービスの創出
- (3) 安全・安定輸送や設備管理、オペレーションの安全レベル・品質向上に資する技術革新
- (4) 鉄道や駅、まちの価値を高め、多様な人々が集い、活気あふれる場とサービスの創出
- (5) 地域との共創による観光振興、流動人口の創出、地域産業活性化に資する取り組みの創出
- (6) エネルギー、資源循環、環境負荷低減など、持続可能な社会の実現に向けた社会課題の解決

3 募集する対象企業

自社の製品・サービスまたはプロトタイプを有する、概ね起業 10 年以内の企業を対象として、1 年以内（春募集は 3 月まで、秋募集は翌 9 月まで）に実証実験を実施することを目指します。

4 募集するテーマ

(1) 「地域共創」

観光資源の活用や MaaS などによる新しい旅や働き方、地域産業との連携による新たなビジネス創出など、沿線生活における駅などの資産の新たな価値創造

(2) 「デジタル共創」

AI やロボティクス、ドローンなどによる生産性向上、Suica をはじめとしたデータ資産の活用など、リアル×デジタルのくらしづくり

(3) 「地球共創 (SDGs) 」

カーボンニュートラル、エネルギー、サーキュラーエコノミーなど、持続可能社会実現への挑戦

5 応募方法

下記の専用ホームページからご応募いただけます。ホームページでは JR 東日本グループの共創活動に関する情報なども掲載します。

応募期間：2026 年 4 月 15 日（水）～5 月 21 日（木）

秋の応募時期：2026 年 10 月中旬頃予定

※秋の募集については別途お知らせします。

URL：<https://jrestartup.co.jp/>



スタートアッププログラムロゴ

JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 Tokyo Yard Building 6・7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

株主：東日本旅客鉄道株式会社（100%）

設立日：2018 年 2 月 20 日

出資枠：50 億円

連絡先：E-mail pr@jrestartup.co.jp

ホームページ <https://jrestartup.co.jp>



JR 東日本スタートアッププログラム 2026（春募集）の募集要項

下記のとおり募集します。なお詳細については JR 東日本スタートアッププログラム専用ホームページ（URL：<https://jrestartup.co.jp/2026-entry-spring/>）をご参照ください。

記

1 募集対象

- ・既に自社の製品・サービスまたはプロトタイプを有する企業
- ・概ね起業 10 年以内の企業

2 応募条件

- ・提案内容が新規性を備えていること。
- ・JR 東日本グループのリソース・アセットを活用すること。
- ・応募者・JR 東日本グループにとって新たな事業展開に繋がる取組みであること。
- ・1 年以内（春募集は 3 月まで、秋募集は翌 9 月まで）に実証実験の実施を目指せること。

3 注意事項

- ・公序良俗に反しないプラン内容としてください。
- ・応募にかかる費用は応募者をご負担ください。
- ・原則として元々所有の特許権などの知的財産権は応募者に帰属します。エントリーにあたっては応募者自身の責任において必要な権利保護などの手続きを行うこととし、主催者は一切の責任を負わないこととします。ただし、今回の公募プログラムによらず、JR 東日本グループが独自で同一または類似の商品・サービス・技術などを既に開発している、または将来開発する可能性があることをご了承ください。
- ・プログラム期間中および期間後に当社と共創の取組みの実現に向けてリソースを準備いただけることを前提とします。
- ・当社が希望する場合は、応募プランの知的財産権の取り扱いに関して協議に応じていただくようお願いいたします。
- ・プラン概要は一般公開します（一般公開しても差支えない範囲で応募してください）。
- ・応募条件、注意事項に反する応募であることが判明した場合は採用を取り消す場合がありますのでご留意ください。

4 スケジュール

5 月 21 日（木）	応募締切
6 月下旬	書類審査結果通知
7 月	プレゼン審査（非公開）
8 月中旬～	アクセラレーション期間
12 月	Demo Day（公開） 各コースにおける実証実験・協業プランを発表していただきます。
12 月～	JR 東日本グループのリソース・アセットを使った、実証実験を行います。

※スケジュールは変更になる場合があります。

5 支援内容

アクセラレーション期間中、JR 東日本グループが所有する情報、IT ツール、プロモーション設備、商流・物流網などをご利用いただけます。また、事業提案ごとにメンターを配置し、実証実験や協業プランの実現をサポートいたします。